

キャスト



西口 彰子 (ソプラノ)

東京芸大卒業後、渡米、マネス音楽院修士課程及びプロフェッショナル・ディプロマコース卒業。オヤード(ナクソス島のアリアドネ)・ジルダ(リゴレット)出演。Arkadi Foundationコンクール(ニューヨーク)第2位。Neustädter Meistersingerkurseコンクール(ドイツ)第3位と聴衆賞。ドイツで行われたジルベスターコンサートにおいてライオンラント=プファルツ州立フィルハーモニー管弦楽団と共演。



キャロル・リン (メゾソプラノ)

香港の代表的な若手メゾソプラノ。「カルメン」のタイトル役、「カヴァレリア・ルスティカーナ」サントゥツァ役、「フィガロの結婚」のケルビーノ役などを得意とし、香港オペラや国際オペラハウスで人気を博している。オペラ以外にもボストン・フィル、アスペン・シンフォニア、シンガポール・フィルハーモニー・オーケストラ、その他数多くのアジア圏のオーケストラとの共演で活動の場を広げている。



チー・ジェン・タン (テノール)

ニューヨークのマネス音楽大学、大学院卒業。学内でメトロポリタン・オペラなどからのゲスト指揮者や多数のオペラを主演し、奨学金を受け、歴史的なメゾ・ソプラノ、マリリン・ホーンやピアニスト、ウオレン・ジョンズと研鑽を積み、アジア圏内、ニューヨークなどで多数のコンクールで上位受賞。近年はフリーランサーとしての音楽活動の他、クアラルンプールの名門大学、USCIの講師としても動いている。



中田 延亮 (指揮)

筑波大学医学専門学群を経て、桐朋学園大学、ウィーンコンセルヴァトリウムで学ぶ。2006年スタラゴラ歌劇場にて指揮者として欧州デビュー。南米でも2008年、皇太子殿下列席のもとでベトプロラス交響楽団を指揮。以来ブラジル国内のアンサンブルに客演を続けている。2014年、かねて念願の群馬バロックオーケストラを組織し活動を開始させたほか、群馬交響楽団への客演など県内での活動も頻繁に行っている。



群馬バロックオーケストラ

群馬交響楽団に在籍する有志と指揮者の中田延亮とで結成された、群馬バロックオーケストラ。群馬では演奏される機会が少ない、バロック音楽を広めたいという思いから結成に至る。2014年8月に第1回、2015年4月に第2回演奏会を開催し、いずれも好評を博す。将来的にはカンタータやオラトリオなど、いわゆる歌ものの演奏も目指している。



中嶋 彰子 (ソプラノ/総監督)

シドニー音楽院/シドニー大学卒業。90年全豪オペラ・コンクール優勝。シドニーとメルボルン、両オペラハウスでデビュー。92年ヨーロッパ国際放送連合年間最優秀賞受賞。99年ドイツ・オペルンベルト誌年間最優秀新人賞受賞。同年ウィーン・フォルクス・オペラと専属契約。オペラ以外にもメータ、マゼール、小沢征爾らの指揮で各国のオーケストラと共演など、現在最も注目される国際的日本人ソプラノ歌手の代表者である。ドイツ批評家大賞にノミネートされたソロCD歌曲集「ラ・バストラッラ」のほか、ウィーン楽友協会録音のオペレッタ歌曲集「ウィーンわが夢の町」なども好評を博している。近年、演出、脚本、企画プロデュース、国際的な福祉運動や地域活性化活動、教育プログラムにも意欲的に取り込んでいる。第14回「出光音楽賞」受賞。モーツァルトハウス・ウィーン、アーティストック・アドバイザー。群馬観光特使。



吉田 和夏 (ソプラノ)

東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。同大学院修了。新国立劇場オペラ研究所13期生修了。平成25年度文化庁海外派遣研修員として渡英、Wales International Academy of Voiceにてマスターコース修了。これまでにラヴェル・スペインの時「コンセプション」役、ピンデミット「カルディアック」役、モーツァルト「フィガロの結婚」ケルビーノ役、またモーツァルト「戴冠ミサ」、ヘンデル「メサイア」ソプラノソロ等に出演。



浅井 美保 (メゾソプラノ)

東邦音楽短期大学卒業。東京芸術大学別科声楽科修了。兵庫県立芸術文化センター「ヘンゼルとグレーテル」指揮・佐渡裕、演出・鈴木敬介 魔女役でデビュー。同演目・魔女役では小澤征爾音楽塾、サイトウ・キネン・フェスティバル松本・青少年のためのオペラ等に参加。「魔笛」侍女III、「カヴァレリア・ルスティカーナ」ルチア、「アイダ」アムネリス役でオペラに出演。その他、第九・アルトリストを務める。



吉田 珠代 (ソプラノ)

愛知県立芸術大学大学院修了。新国立劇場オペラ研究所第6期修了。これまでにロニー・キムン・ベン・ウーに留学。新国立劇場では09年芸術祭公演「メリ・メリ・ウィドウ」に出演。10年、オーストリア・シュタイア音楽祭でヨーロッパオペラデビュー。12年小澤征爾音楽塾「嫁ぐ夫人」では急遽代役として初日を歌い小澤氏から絶賛される。同年7月、PMFに招待され、ファビオ・ルイーギ氏と共演。第6回静岡国際オペラコンクール最高位、及び三浦環賞受賞。



石井 藍 (アルト)

ウィーン国立音楽大学リト・オラトリオ科を卒業。第3回日本音楽コンクール・歌曲部門入選。第9回藤沢オペラコンクール入選。第18回友愛ドイツリトコンクール第1位。文部科学大臣奨励賞、並びに聴衆賞。第19回日本声楽コンクール第2位。サイトウキネンフェスティバルにてオペラ「ヘンゼルとグレーテル」魔女役で出演。今年7月東京二期会主催「魔笛」に侍女3で、10月に同主催「ダナーの愛」にレダ役で出演。



町英和 (バリトン)

国立音楽大学大学院を修了。新国立劇場オペラ研究所修了。文化庁研修員としてロニー・キムン・ミュージック・ファンデーションの助成を受けミュンヘンで学ぶ。これまでに、小澤征爾音楽塾においては「フィガロの結婚」、「子どもと魔法」に出演し、兵庫県立芸術文化センターでの「コン・ファン・トゥッタ」、「楳娘」に登場したほか、新国立劇場では「ドン・ジョヴァンニ」、「沈黙」など国内の主要な公演で活躍している。



下瀬 太郎 (バスバリトン)

東京音楽大学声楽演奏家コース卒業。同大学院オペラ研究領域修了。声楽を高橋啓三、菅野宏昭、デルフォ・メニグッチの諸氏に師事。モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」レボレット役、ロッシニ「チエネレントラ」ドン・マニョフィコ役、東京室内歌劇場公演ラヴェル「子供と魔法」掛付け椅子役などを好演。日英文化協会フレッシュコンクール声楽部門第1位獲得。東京室内歌劇場会員、啓声会会員



斎藤 雅昭 (ピアノ)

ウィーン国立音楽大学大学院歌曲伴奏科を首席で修了。05年バツカウ市国際声楽コンクール「最優秀伴奏者賞」受賞。国際ヨハンシュトラウス音楽祭をはじめ、欧州各地の音楽祭に出演。コルベティール、音楽助監督としてオーストリア各地のオペラフェスティバルに参加。音楽演劇では音楽監督、編曲家として活躍。ウィーン私立音楽院歌曲伴奏科、リト・オラトリオ科講師。



青木 ゆり (ピアノ)

桐朋学園大学を卒業。同大学研究科に在籍中。第18回コンセル・マロニエ21ピアノ部門第1位。第29回アゼリア推薦新人演奏会最優秀賞受賞。2015年、交換留学生としてローマ・サンタチェチーリア音楽院に留学。これまでにピアノを松本理恵、辻本澄子、田崎悦子の各氏に、室内楽を漆原啓子、田崎悦子の各氏に、コレベティールを田島亘祥に師事。



沼田 真由美 (ピアノ)

東京芸術大学声楽科卒業。卒業後、数々のオペラに出演。ちゃ太郎・オペラ・カンパニーに在籍し、様々なキャラクターを演じる。現在、声楽家としての演奏活動の他にコスプレシンガー、ファミリーボーカルユニット「N.Fam」のメンバーとしてフジテレビ「モネブリック」にも出演するなど、ジャンルを超えた活動。また、キッズ、中高生のユースゴスペルを含むコスプレクワイア、合唱指導など、コーラス指導に定評がある。



島田 結衣 和 樽美々安 沼田 沙希 (児童声)



廣岡 甲太郎 (ギター)

15歳でアメリカへ留学、バンド活動を通して音楽を学ぶ。今までにサクセス奏者三郎やケータ奏者Ren、チェリストの小野恵美などのコラボレーションを経験、好評を得る。2013年と2014年にダライ・ラマ14世に次ぐチベット仏教の最高僧ザチョゼリンポチェ師の前にてギター演奏を奉納。現在大田市と宇都宮市にあるインド料理シャングリ・モティの経営をしながらフリーで演奏活動や作品制作をしている。

群馬オペラアカデミー「農楽塾」

オペラハイライト vol.1

三の丸芸術ホール

2015年11月1日(日) 19:00開演(18:30開場)

主催：群馬オペラ・アカデミー「農楽塾」実行委員会 後援：板倉町国際交流協会、館林市教育委員会、セント・メセナの会、上毛新聞、NPOわいわいネットワーク、(株)AMATI

群馬オペラ・アカデミー「農楽塾」 オペラハイライト vol.1



ごあいさつ

農楽塾は「農作」と「音楽」を組み合わせた斬新なコンセプトの合宿型オペラ・アカデミーです。農作体験(田植えと収穫)を通じて地域の伝統や文化に触れ、豊かな感受性を養う一方で、オペラ歌手中嶋彰子を中心とした世界トップレベルの国際的な音楽家や講師陣の指導の下、次世代の舞台人を目指して知識や技術の習得に励みます。民家や公民館で若手とプロの音楽家たちが食・住を共にし、様々な経験を分かち合うことで、参加者全員が歌手として、指揮者としてあるいはコルペティートル、演出家など、舞台上で活躍するアーティストとして一段と成長することを目的としています。

この勉強会には2つの大きな目標があり、一つは、トップレベルの次世代の舞台人を育てること。もう一つはこの農楽塾をサポートする地域の皆様との友好関係を向上させ、地域文化活性化に役立たせる事です。

[田植えの時期]

春期は、新人向けで、海外留学、海外でのオーディションに役立つ徹底的な語学特訓、舞台表現の基礎、個人単位での声楽の技術トレーニングと役作りの研究が行なわれます。塾修了発表会では、お世話いただく現地の皆様や板倉町国際交流協会などとの交流会や発表会を設けます。

[収穫の時期]

収穫期開催の農楽塾は、秋期公演会への出演準備がメインとなります。プロの歌手とオーディションで選ばれたキャストと一緒に舞台稽古に励み、館林市三の丸芸術ホールでの公演に臨みます。今回は、「オペラハイライトvol.1」と題し、有名なオペラの名シーンの抜粋をオーケストラ演奏と演出付きで上演します。

この野心的で斬新なオペラ・アカデミーは、地方ではまだ数少ない企画で、全国から多くの参加者を生む事でしょう。それはまた地域の活性化、地域社会の貢献に繋がり、毎年素晴らしい文化交流の発展地として育って行くことを期待します。

群馬オペラアカデミー「農楽塾」実行委員会
総監督/コンセプト/演出:中嶋彰子(オペラ歌手)
農楽塾アドバイザー:福島明也(東京芸術大学教授)

プログラム Program

序曲 (指揮:中田延亮 / 群馬バロックオーケストラ)

モーツァルト作曲 ディヴェルティメント ニ長調 K.V.136 **第1楽章**

1幕 (指揮: 中田延亮/群馬バロックオーケストラ&青木ゆり)

モーツァルト作曲オペラ「フィガロの結婚」より

スザンナとマルチェリーナの喧嘩の二重唱「**お先にどうぞ**」(中嶋彰子 / 浅井美保)

ケルビーノのアリア「**自分で自分が分からない**」(Carol Lin)

フィガロのアリア「**もう飛ぶまいぞ、この蝶々**」(町英和)

伯爵夫人ロジーナのアリア「**スザンナはまだ来ない～幸せな日々はどこへ**」(吉田珠代)

2幕 (指揮: 中田延亮/群馬バロックオーケストラ&斉藤雅昭)

ロッシーニ作曲オペラ「チェネレントラ」(原作「シンデレラ」)より一幕

「Introduzione」

ドン・マニフィコの邸宅。ボロを着たチェネレントラは、意地悪姉妹(クロリンダ、ティズベ)にこき使われながら、Una volta c'era un Re「昔あるところに王さまが」を歌う。風変わりな乞食に扮したアリドーロが邸宅を訪れる。二人の姉は追い払おうとするが、チェネレントラはパンとコーヒーを恵む。そこへ王子にふさわしい花嫁を探しに、王子が派遣したお見合い相談所の使者たちが現れる。果たしてチェネレントラは無事に宮殿の舞踏会に招待されるのか……

(チェネレントラ:Carol Lin / クロリンダ:西口彰子 / ティズベ:石井藍 / アリドーロ:下瀬太郎
使者:吉田和夏 / 吉田珠代 / 浅井美保 / Chee Shen Tan / 町英和)

—— 休 憩 ——

3幕 (指揮: 中田延亮/群馬バロックオーケストラ&斉藤雅昭)

～田園庭での音楽のひと時～

ドリーブ作曲オペラ「ラクメ」より

「**鈴の歌**」(西口彰子/斉藤雅昭)

ビゼー作曲オペラ「真珠貝採り」より ナディールとズルガの二重唱

「**聖なる神殿の奥深く**」(Chee Shen Tan/町英和/重見 佳奈)

ヴェルディ作曲オペラ「イル・トロヴァトーレ」より アズチーナのアリア

「**重い鎖につながれて**」(浅井美保/斉藤雅昭)

フランシスコ・タレガ作曲

「**アラビア風奇想曲**」(廣岡甲太郎)

バーセル作曲オペラ「ディドとエネアス」より

「**貴方の手を貸して、ベリンダ**」(中嶋彰子/廣岡甲太郎/群馬バロックオーケストラ)

4幕 (指揮: 中田延亮/群馬バロックオーケストラ&青木ゆり)

モーツァルト作曲オペラ「魔笛」より

「**パパゲーノの首つりのアリア**」(町英和)

「**パパゲーノとパパゲーナの愛の二重唱**」(吉田和夏/町英和)

「**フィナーレ**」

(3人の童子:島田結衣、和樽美々安、沼田沙希 / モノスタス:Chee Shen Tan / 夜の女王:中嶋彰子
3人の侍女:吉田珠代、浅井美保、石井藍 / ザラストロ:下瀬太郎 / 町民:西口彰子、Carol Lin)